



12月定例議会 つくば市議会は11月28日から

12月定例議会は、11月28日から12月21日までの日程で開催されます。

主な案件は、報告3件、議案17件となっています。民生費では、居宅介護給付費・重度訪問介護給付費・行動援護給付費・療養介護給付費・生活介護給付費・共同生活介護給付費・施設入所支援給付費・共同生活援助訓練等給付費・就労移行支援訓練等給付費・就労継続支援（B型）訓練等給付費・療養介護医療費・児童発達支援給付費・放課後等デイサービス給付費・宿泊型自立訓練サービス給付費など障害福祉サービスに要する経費の補正であります。

土木費では路線バス補助の実施のために路線バス運賃ICシステム負担金。教育費では、小学・中学における要保護等生徒就学援助費などが計上されています。

一般質問は12月11日・12日・13日

一般質問は11日、12日、13日の三日間で開催されます。今回の議会では17名の議員が市政全般わたり質問されます。

金子かずお議員は、13日の午後ごろになります。金子かずお議員の質問は ①中心市街地について ②運転免許証の返納について ③平和事業について ④福祉や教育における市民要望について、の4点にわたり質問を行います。

金子議員の一般質問の内容は



質問事項・・・中心市街地について

要旨・・・つくば駅周辺の活性化は、市として必要不可欠なものと考えます。クレオの店舗の営業が終了し、その再生について市が関わることについては賛成意見も多くありました。しかしながら、市として関与することは断念されました。そこで、今後の中心市街地についての考え方、招来に向けた構想について。

答弁・・・市長、担当部長

質問事項・・・運転免許証の返納について

要旨・・・高齢者による交通事故などを報道などで、よく耳にします。運転をしない、いわゆる運転免許証の返納対策も重要な施策かと思えます。しかし万人に便利な車を手放すことは生活に大きく関わる課題であります。そこで運転免許証返納政策の返納を支援する対策について、市の見解は。

答弁・・・市長、担当部長



質問事項・・・平和事業について

要旨・・・核兵器の廃絶と平和への願いを内外に示すとして、つくば市は平成2年に「非核平和都市宣言」を行い、各種の取り組みを行ってきていますが、これまでの取り組みについて。

答弁・・・市長、担当部長

質問事項・・・福祉や教育における市民要望

要旨・・・これまでも取り上げられてきた医療的ケアや特別支援学校などにおける市民要望について、市の考え方は。

答弁・・・市長、担当部長

.....

国指定小田城城跡

現地説明会は今回が最後になる

今年度の発掘調査を行った内容を説明します。この事業は、平成9年から継続して行ってきた発掘調査と現地説明会であり、現地説明会は今回で終了です。希望者に遺構復元広場の解説があります。

説明会の開催日

日時 12月1日(土)
午前10時30分～
午後1時30分～

場所 小田城跡本丸跡周辺

クレオの再生について

9月28日に開催された、つくば市議会全員協議会で市長は、市が関与を決めた場合の手法として、地元企業と共同で「まちづくり会社」を設立し、年内にも土地、建物を購入したい計画を示した。その後、10月9日、11日、14日に説明会も開催し、五十嵐市長が内容説明を行い16日の締め切りでアンケート調査も実施した。

アンケート結果を発表する

18日に開催されたつくば市議会全員協議会で五十嵐市長は、先月26日から16日に締め切られたアンケートでは8割を超える回答が賛成としている。と発表した。

全員協議会でも「もう少し時間をかけて検討すべき」「まちづくり会社の設立について議論が必要」「中心部の意見が多く周辺部の回答が少ないので市民の声と言えるのか」「財政調整基金からの多額の出資で大丈夫か」「回答の意見は重要と受け止める」など多くの議員から意見も出された。

市の積極的な関与はしない

また、市長は、先月の22日の議会全員協議会で理解を得るまでに至らなかったとして、クレオの再生に市が積極的に関与する方向はなくなったと述べた。

市は今後とも駅前などでの建設制限など中心市街地の空洞化を止める方法を検討していくとした。